湯河原幕岩 岩沢合同実技講習　山行報告

（山域）　伊豆半島

（コース）湯河原幕岩

（日時）　2018 年 4 月 28 日

（天候）　晴れ

（参加者）CL 松原、SL 大塚、川上、加藤、吉瀬、松本、上茂、富樫(正)、樋口、萱野(香)、清野、田中、広木(愛)、飯田、薄井

（山行タイム）

7：01 東京駅出発→電車→8：53 湯河原駅→バス→9：30 幕山公園管理棟→9：40 正面壁→クライミング→15：30 撤収→16：10 バス乗車→16：30 解散

（山行報告）

ここ数年ちば山で恒例となっている、岩と沢の合同実技講習を湯河原幕岩で行いました。

集合写真

7：01 に東京駅を出発する電車でだいたいの参加者が合流、乗車して湯河原駅へ向かう。東京駅から湯河原駅までは 2 時間弱、千葉から東京まで 1 時間程度かかっているので、乗車時間は 3 時間程度と長い

ので疲れた。8：53 に湯河原駅に到着すると U 川さんと偶然遭遇し、行動を共にすることとする。バスに乗り換えて幕山公園管理棟に 9：30 到着。

今日は好天で、天気予報によると気温も高くなるらしい。私の認識では湯河原は冬の岩場、今日はとても暑くなるだろう。エリアに悩んだが、予定通りに少しでも涼しそうな正面壁に決めた。管理棟の前で集合写真を撮って正面壁へ出発。8:40 頃に正面壁の右端辺りの広場で荷物を降ろした。本日の正面壁には我々の他には 4 人ほどの 1 グループだけのようだ。すいている。暑くて条件が悪い為だろうが、岩場を好きに使えるので講習には都合がよかった。

岩場に到着

クライミングの準備を整えながら登るルートを考える。簡単なルートにトップロープを張りたい。100 岩によると、広場から左に行ったところに簡単そうなルートがあるようである。講師役の皆さんが様子を見に行ってくれ、他のメンバーもちらほらついてゆく。私はみんながルートを探してくれている合間に適当なルートにトップロープを張ることに。コナン 5.9、久しぶりのクラックに緊張しながら登り、トップロープを張った。さあ登ってください、と思ったが、みんな左のエリアに行ってしまった、残った U 川さんがコナンを登る。U 川さんはカムをセットしながら登り疑似リード、中間部でちょっと手こずるもトップアウト。

U 川さん、コナンを登り終わって皆のいる左のエリアへ移動。トップロープを放置できないので、私は広場に残った。しばらくすると樋口さんが戻ってきたので、荷物の番をお任せして私も左のエリアに行ってみる。ちょっと歩いたところにある岩場で皆さん登っていた。なんのルートを登っているのかわからないが、登りやすそうな岩にトップロープが張られており、み

コナン

広場の左エリアで回収作業

トップロープ練習

沢練習の準備中

んなでワイワイ楽しそうに登っている。みんな頼もしい。

私の出る幕はなさそうなので広場に戻る、みんなももうすぐ戻ってくるような雰囲気だったので、広場付近にもトップロープを増やすことに。コナンの少し左に下部のみが登りやすそうなルートが 2 本あったので中間部の立木を使ってトップロープを張った。ぽつぽつと皆さん戻ってきて、昼食をとる人や登る人や。

昼過ぎ、広場の右のエリアにあるルート(リフレクション 5.10d)の下部にフィックスロープを張り、沢登りの練習。フィックスロープにロープマンをかけて終了点まで登り、登り終わったら懸垂下降。終了点には富樫さんが待機していてくれて不慣れな人にはアドバイス。ひやひやするような場面もありつつ、たぶん全員が登った。上茂さんたちはすぐ隣右のルートを登っていた、カマクラ c/d かな。私は写真撮影。

15：00 頃に広場に戻って撤収準備。15：30 にはみんなが撤収して、16：10 発の終バスには余裕の乗車。湯河原駅には 16：30 頃に到着。餃子の一番亭へ！一次会～二次会、大変に楽しかったです。

岩の上で待機の富樫さん

餃子の一番亭で懇親会

クライミング風景

懸垂下降①

登る①

登る②

懸垂下降②

登る③

登る④

登る⑤